

ようこそ! 金属DIYの世界へ

Let's enjoy metal works!



金属素材って、扱いが難しくないんだろうか？

接合方法はどうやるの……

いろいろと疑問もあるでしょうが、

まずは、金属DIYの作例からご覧ください。

本書を読めば、これらも簡単に作れるのです！

Let's enjoy metal works!

金属 DIY で、 豊かなライフスタイルを!



【テーブル】
鉄棒を曲げた台座にアクリル板を乗せただけだが、作り方の奥は深い……

【フロアライト】
熱に強い金属は、照明類を作るのにも最適な素材だ。形状はお好みで!



【薪ストーブ】

いつかは実現したい炎の見える暮らし……。憧れの薪ストーブも、金属 DIY なら自分で作れるのだ!



LIVING

金属 DIY で癒しの空間を演出する。手作りのテーブル、照明、薪ストーブ……。いつしか時を忘れ、我が DIY 生活を振り返る。

【パソコン台】

ソファに寝ころびながら、ネットサーフィンをするための極楽アイテム。ネットが終われば、ビール&ツマミ台としても大活躍なのだ



【スパイス棚】

イメージは、モンタナに暮らすアーミッシュが使っている幌馬車。鉄を素材にするだけで、簡単にアンティーク風になってくれる

KITCHEN

カントリー風のラックやアンティークなホルダー類……。メタルワークで作るキッチン小物なら、奥様も大喜びなのだ。



【タマゴ焼き器】

銅板を折り曲げるだけで簡単に作れる、卵専用焼き器。熱効率が抜群だから、タマゴ焼きでも、ダシ巻きでも、失敗なく焼けるのだ

【古ナベ再生】

作るだけでなく、蘇らせることも立派な DIY だ。20 年選手の古ナベだって、新品同様にできる



【ワインホルダー】

たった一本の鉄棒でも、アイデア次第でいろいろな作品を作ることができる。金属 DIY の可能性は無限だ



【プレートラック】

手狭なキッチンとギュウギュウ詰めの食器棚……。そんな奥様の悩みも、金属 DIY ができればこの作品で一挙に解決!



Let's enjoy metal works!



【アイアンチェア】

ガーデニングでの憧れのアイテム。もちろん、リビングでも書斎でも大活躍してくれるだろう

【フラワースタンド】

狭い庭だって、フルに活用したい！そんな人には、鉄棒を曲げるだけで作れるこんな作品がオススメ！

EXTERIOR

金属DIYは、エクステリアやガーデニングでも大活躍。一度はチャレンジしてみたい、アイアンチェアやガーデンアーチ作り。そこに、カントリーな世界が広がる……。

【鉄の表札】

金属DIYを覚えたら、まずは、アイアンワークで作る表札などいかがだろう



【ガーデンアーチ】

ガーデニングの象徴といえはコレ。サイズは大きくても、鉄棒を曲げて付けるだけで簡単に作れるのだ



【風見鶏】

風向きを知るだけでなく、風に乗ったモチーフを眺めているだけでも楽しい



【カスタムナイフ】

工具箱の中に転がっている使い古しの鉄ヤスリや金ノコ……。これらは、カスタムナイフを作るための最高の素材となる。金属DIYでは、廃物も有効利用するのだ

OUTDOOR

アウトドアでは、遊びの道具を自分で作ってみるのが楽しい。たとえば、ナイフ一本作るにしても、大人を童心に戻してくれるのだ。遊び心をいつまでも……。

【バーベキューグリル】

庭でバーベキューをするならコレ。廃物のオイル缶で作るから、材料費はタダなのだ



【缶ホルダー】

キャンプやバーベキューなどで、自分の缶ビール(ジュース)の目印として、こんなアイテムはいかが？

【七輪用五徳】

最近、再び脚光を浴びている七輪。一度にたくさん焼けるように、こんなのを作ってしまった！



実録！ 3時間で作る鍛造ナイフ

Let's enjoy metal works!



12:00 材料の調達

鍛造に使う材料は、焼き入れができる硬鋼がベスト。今回は、廃車屋で自動車のスプリング・サスペンションを入手！

12:10 作業開始

まずは、もってきたスプリングを作りたナイフの長さにカットする。使用工具はグラインダー



世界でひとつのマストアイテムを作る。これが金属DIYの魅力だ！

12:20 スプリングを熱する

炭に火を起こし、スプリングを熱する。このとき、プロアーで強力な風を送ると、1,000度近くの高温になり、材料が軟らかくなる

12:45 鍛造開始！

材料が十分に赤熱したら、金床の上に材料を置き、ハンマーで叩き伸ばしていく



ひたすら叩く！



小休止！

1:45

さらに鍛える！

材料を熱しては、叩くという作業を1時間ほど繰り返していくと、だんだんナイフの形が見えてきた



2:15 再び、火に入れる

刃を付けたナイフを焼き入れするために、再び、火床に入れて赤熱させる



2:00 刃を付ける

好みの形状になったら、灰に埋めてゆっくり冷やしてから、グラインダーで刃を付ける

もう少し！



2:35 焼き入れ

ナイフが熱せられてオレンジ色になってきたら、自動車用のエンジンオイルに入れて急冷。この後、軽く熱して焼きなます

2:45 刃を研ぐ

最後の仕上げとして、砥石で刃を研いでやる。仕上げ砥で入念に研げば、うぶ毛も剃れる切れ味になる



3:00 完成！

これで、世界に一本だけのオリジナル鍛造ナイフが完成。くわしくは、PART2も参考にしてみよう！



……まだまだ、こんなモノも作れます！



【焼き印】
木工では絶対にできない作品のひとつがコレ。一度作ると病みつきになる



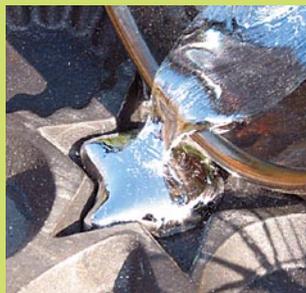
【傘立て】
DIYに必要なのは「遊び心」。自由に曲げられる金属素材では、それを実感するだろう

金属DIYをマスターすれば、もう、作れないモノはないぞ！



【ボールハンガー】
金属DIYの入門にオススメなのが、この作品。簡単に作れるのに、それなりにサマになってくれるのだ

【アルミ鋳造】
本格的な鋳造は無理にしても、アルミ缶を鋳造する程度なら、100円ショップで買える道具で楽しめるのだ



【ワイヤーアート】

女性や子供でも楽しめる金属DIY。海外では、専門のアーティストが活躍しているほどの人気なのだ

